求職者支援訓練実践コース
この訓練は、就職を目的とした厚生労働大臣認定の公的職業訓練です。

訓練番号:5-08-19-002-05-0067

受講生募集

職場体験あり

短期で学べる介護職員初任者研修科

ハロートレーニング 急がば学べ

募集期間：令和９年１月12日(火)～令和９年２月８日(月)

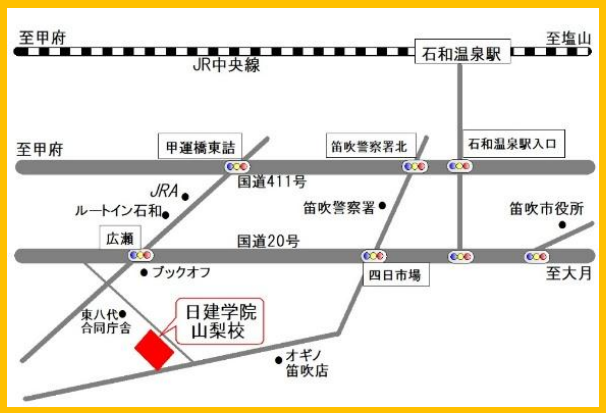
訓練科名	短期で学べる介護職員初任者研修科
訓練目標	介護職員初任者研修科の法定研修カリキュラムと関連する領域の介護・福祉に関する基本的な知識と技能を習得し、介護に関わる者としての職業倫理と福祉のこころを持った人材の育成を目標とする。
訓練期間	**令和９年３月２日(火)～令和９年４月30日(金)** 休日は土日祝日、その他（3/17・3/24・3/31・4/16・4/23）
訓練時間	９：00～16：40
訓練修了後に取得できる資格	介護職員初任者研修修了 （資格取得には、法律で定められた科目（法定講習）をすべて受講し、かつ修了評価が基準を満たすことが必要です。）
訓練対象者の条件	・ハローワークに求職申し込みをしている方 ・ハローワーク所長からの受講あっせんを受けられる方
定員	15名 (応募状況によっては、定員を増員することがあります。また、応募者が半数に満たない場合は、訓練の実施を中止する場合があります。)
自己負担額	【受講料・駐車場代】無料 【自己負担額】①テキスト代 6,160円(税込)　②介護職員初任者研修の法定講習（法定時間）を欠席した場合の補講代（1時限/3,000円/税込)、修了評価再試験（1回5,000円/税込） ③職場見学の交通費（実費）
訓練場所	株式会社 建築資料研究社　日建学院　山梨校(下部参照)
選考等	【日時】令和９年２月15日(月)　13：00～ 【場所】(株)建築資料研究社　日建学院　山梨校(下部参照) 【試験内容】筆記試験、面接　【持ち物】筆記用具、印鑑
選考結果通知日	令和９年２月18日(木)

訓練に関するお問い合わせは最寄りのハローワーク又は日建学院までお問い合わせください！

(株)建築資料研究社　日建学院山梨校
〒406-0035
笛吹市石和町広瀬782
TEL：055-263-5100
FAX：055-263-6001
職業訓練担当　五味・古明地　まで

※駐車場は15台駐車可能です。

あなたの「夢」応援します 日建学院



【厚生労働省】
求職者支援制度
のご案内

感染症対策として、手指消毒・換気・マスク着用の徹底等に取り組んでいます。

求職者支援訓練実践コース

訓練カリキュラム

科目			科目の内容	時間
訓練の内容	学科	開講式等	開講式・オリエンテーション２時間　修了式１時間	
		就職支援	職務経歴書・履歴書の作成指導、面接指導	６時間
		安全衛生	職場の安全衛生	４時間
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解	６時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護	９時間
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全、顧客等のデジタルデータを扱う際の個人情報保護法、画像等のデジタルデータを扱う際の著作権などのルール、介護・美容・飲食・病院・流通等のデジタル活用による効率化の事例の紹介等	９時間
		介護福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者総合支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション、	12 時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	６時間
		老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康	６時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援	６時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解	３時間
		こころとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備と介護	２時間
		認知症研修	認知症の歴史、認知症の基礎知識、中核症状の世界観と理解、周辺症状の背景、事例検討	６時間
		介護職に必要な周辺知識	介護職の専門性について、職場体験報告会	３時間
		視覚障害者の介助の知識	歩行介助・同行援助（道路・信号・横断歩道・階段昇降時の誘導、介助、歩行訓練）	１時間
		修了試験	修了試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)、修了評価試験解説	４時間
	実技	こころとからだのしくみと生活支援技術演習Ⅰ	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修	79 時間
		こころとからだのしくみと生活支援技術演習Ⅱ	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習、実技試験、職場体験説明	20 時間
		振り返り演習	生活支援技術演習（整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連する介護演習、総合生活支援技術演習（実例を基にした実践的な介助演習及びグループワーク）	２時間
		視覚障害者の介助演習	歩行介助・同行援護（道路・信号・横断歩道・階段昇降時の誘導、介助、歩行訓練）	５時間
	職場体験		介護施設等での体験	12 時間
	職業人講話		県内の介護職と事業所の実情	６時間
総訓練時間　207 時間			学科　83 時間	実技　106 時間	職場体験・職業人講話 18 時間